

安心・安全を第一優先に

教頭 堂前 有司

夏休みが終わり、学校の日常が始まりました。そのスタートに当たり、生徒の皆さん、職員の安心、安全のために、学校の環境を整えました。

① シンボルツリーの剪定

今年はイチョウの木の成長が著しく、銀杏の実が鈴なりの状態でした。その重みに耐えきれず、枝が折れ、落下してしまう状態が続いており心配していました。毎年、銀杏の実は、特別支援学級の生徒が授業の一環として、手間をかけて販売をしていました。しかし、安全を優先し枝の剪定を行うこととしました。



② グラウンド除草作業

8月25日（月）、夏休み期間の勤務時間前の時間を利用し、参加できる職員で朝、グラウンドの除草作業を行いました。8月30日（土）には、PTA 主催の除草ボランティア活動が行われ、保護者、生徒を含め、40名以上がボランティアに参加してくださいました。緑が広がっていましたが、皆さんのご協力できれいになりました。ありがとうございました。



③ 中庭に駐車場設置

生徒数、職員数が増えている現状で校内の駐車スペースが不足しており、通路などに駐車しないといけない状態でした。その改善として中庭に駐車場を設置していただきました。



学校を利用するすべての人が安心・安全に利用できるような環境を整えていきます。